



綾波

第2回

FOR
ADULT
ONLY

モグダダン

綾波レイです・・・
お待たせしました・・・



僕は綾波さんが大好きだ・・・
もう二年も片想いしている・・・今まで何度も告白メールを
したけど返事をもらった事もない・・・
毎日遠くから綾波さんの事を見つめてはため息をつく・・・
僕のせめてものなぐさめは友達にももらった何枚かの
綾波さんの写真で抜く事だけだ・・・
ああ・・・綾波さんが彼女だったらなあ・・・
僕がそんな思いでたそがれている時
綾波さんが僕の隣の家に来ているなんて思いもしなかった・・・
しかもスケスケのパンティをおま〇こに
食いこませているなんて・・・

続く

ながよひもグダシ

そんなに・・・私の事
好き・・・？

う・・・

僕は綾波さんが
もの凄く好きだ・・・

うん・・・

どうしても私と
つきあいたい・・・？

いいわ・・・

う・・・
うん・・・

あなたが私の秘密を
知っても好きでいられるなら
つきあってあげてもいいわ・・・

何度も告白して
やっとなんともな
返事をもらえた・

綾波さんの
秘密・

こんにちは・

また私のお○んこで

気持ちいい事
しませんか・

綾波さんときあえるなら
どんな事があっても平気なつもりだった・





でも…
綾波さんの秘密は

ほんと？
じゃあさ今日はレイちゃんのおま○こ何回も使っていい？



嬉しいなあ
レイちゃんがまた来てくれるなんて

はい…

もみ♡
もみ♡

何で急に来てくれる
気になったの？

あん…
おじさんに
逢いたくて…

あん♡

ムムムム



僕の想像を
越えていた…

は！

れち
ん

んは

ん

フッキュ

フッキュ

ん

レイのま○こ…
いっぱい使ってください

ん♡

ピカッ



いいなあレイちゃんの
ミニスカ制服・
いやらしいなあ

はい

はい

ナデ

ナデ

はい

たままないよ・・・
このムチムチのおしり・・・



ドクン

ドクン

ドクン

これが綾波さんの
秘密・・・



ヒクッ

ちゅば

ああ・・・
レイちゃんのおま○こ・・・

あ



あ

れろん

レイちゃん

ちゅば

ん・・・ふう・・・
レイちゃん

あ

あん

レ・・・
レイちゃん・・・

はい

レ・レ
レイちゃん

あん♡

今日は
何発もはめるからね
レイちゃんのみ○こで
いっぱい発射するからね

はい…
レイのみ○こ
いっぱいはめてください

目の前で起こっている
異常な光景…
僕はずっと木影から
二人の様子を
見ていた…

ああ…いい

レイちゃんのお口
久しぶり…
気持ちいい…

フッポ

ん♡

ん♡ふ♡

フッポ

ブッポ

あく駄目だ…
我慢できない…
すぐ出ちやいそうだよ

綾波さんが言った
「嫌だったら帰っていいのよ…」
という言葉の意味がわかった…

レコレコ
ピクピク

う…
レイちゃん…

は

は

ブルブル

ほん♡

あ

ほん♡

ちゅば♡

ちゅば♡

ブルブル

レコレコ
フッポ

ああ・・・出る
出ちゃうよ・・・



出ちゃうよ
レイちゃん

ん♡

あ・・・
綾波さん・・・



飲んでっ
飲んでレイちゃん!

はい

はい

いくよレイちゃん
あん♡

レイちゃんのおま○こに
チ○ポ入れちゃうよ

はい

精飲する綾波さんと
目があった・・・



ニクニク

ゴクゴク

ゴクゴク

ん♡

はい



ニクニク

ニクニク

あ♡

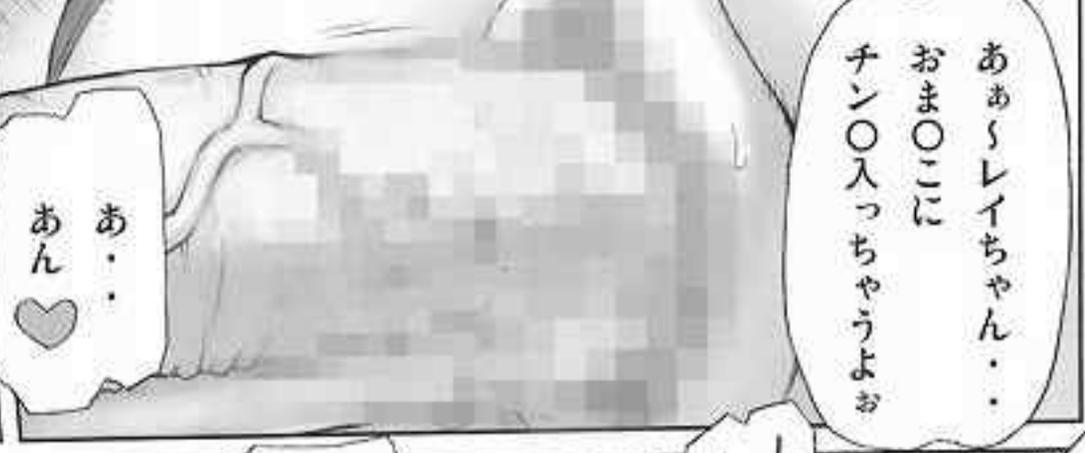
はい・・・

はい

レイのま○こに おじさんの
ぶっといち○ポ・・・
はめてください♡



あ
あ



あ
あ
あ

ああ、レイちゃん・
おま○こに
チン○入っちゃうよお



はあ
うはっ

レ:
レイちゃん

ズツキュ

レイちゃん
気持ちいい

あ

あ

あ

ズツキュ

はっ

レイちゃんのおま○こ
気持ちいいよお

んはっ

ズツキュ

あ

ザパン
ザパン

ズツキュ

目の前で綾波さんが
浮○者に犯されている



あん

はん

っ



レイちゃん

は

アッポ

アッポ

あ

レイちゃん

はあ
はあ

好きだよ

好きだよレイちゃん

アッポ
アッポ

アッポ
アッポ

アッポ
アッポ

はー

あ

はー



ドッポ
ドッポ

ドッポ
ドッポ

綾波さんと
浮〇者のセックス...

僕はずっと
二人のセックスを見ていた

あん

アッポ

あん



あ

ああ
レイちゃん

あ

レイちゃんのケツの穴
気持ちいい



アッポ

綾波さんがアナルで5回目の
中出しをされている頃...

ハッ

プルプル

あゝ
出しちゃった

レイちゃんのケツの穴で
おじさんまた出しちゃった

ハッ

ビクッ
びゅ

ハッ

ハッ

どお?
レイちゃん良かった?

びゅ
びゅ

はい...
はい...

良かったです...

ビクッ

はッ

外はすっかり
暗くなっていた...

はッ

ビクッ



分かったでしょ...
私の秘密...



でも...



これだけじゃないのよ...





るん
るん
るん

うっ

ん

フッポ

フッポ

ろお?

おつき初めて会った

知らないおじさんの
ザーメンよ...

うお
うお

は

は



そうね...

ちゅ
ちゅる...



ドキ

さっきのおじさんが
彼氏じゃないの...

エモン



私...

彼氏以外の精子だって

平気で飲めるのよ...



ゴロ



ちゅ

じゅる

ゴロ

ん



その後も・
綾波さんは行きずりの男達に
声をかけては・



犯されるのを
僕に見せた・







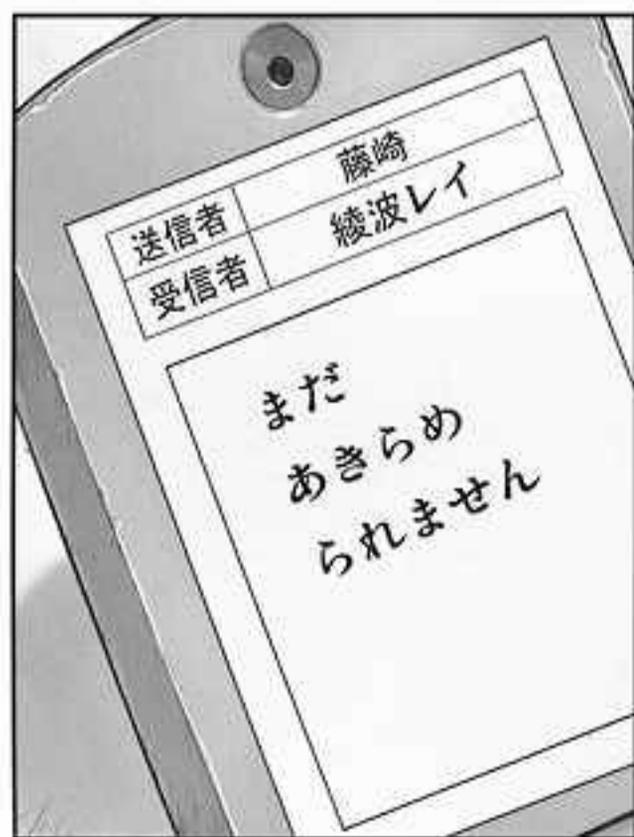
綾波さんがホテルで抱かれていますの間僕はずっと思った・・・



綾波さんをあきらめるかどうか・・・



僕の出した答えは...



おくづけ
レイちゃん♡



続き

部屋に入るなり綾波さんは布団に押し倒され
スケスケパンティの食い込んだま〇こを舐められていた
僕が部屋で綾波さんの写真を眺めている間
隣の家では綾波さんがミニスカ制服のまま ぶっとい
チ〇ポしゃぶっていたなんて思いもしなかった・・・
しかも僕が寝た後もずっと隣で綾波さんが犯され
朝には裸で全身ザーメンまみれの綾波さんが男の側に
横たわっていたなんて・・・
それから時々隣の家に綾波さんは訪れて来ては
犯されていたらしい・・・
今日から連休・・・隣の家には綾波さんが来ていた・・・
僕がネットでエロサイトを見ている時 綾波さんは
ブルマ姿で男の部屋にいた
これから素人ハメ撮りビデオを撮るらしい
綾波さんの巨乳とおまんこの食い込んだブルマを
見て男のチ〇ポはもうビンビン・・・
後日 僕はこの映像を裏サイトの素人投稿ビデオで
見る事になる・・・
その時は目線にモザイクがかかっていたけど 僕は
すぐに綾波さんだと思った・・・
この声・・・この巨乳・・・いやらしい体・・・
でも僕の大好きな綾波さんがこんな事する筈がないと
思いたかった・・・
だって綾波さんが他の男とこんな事を・・・
でも僕はそのブルマの投稿ビデオで何度も抜いて
しまった・・・
男はその後何作も投稿していた・・・
短い映像だがいろんな服を女に着させハメ撮りして
いた・・・その衣装の中にはあのミニスカ制服もあった
僕は毎日 そのビデオで抜いた・・・
綾波さんであってほしくなくせに僕は完全に
綾波さんだと思ってそのビデオを見て抜いた
そして綾波さんの秘密を知ってから やはりあれは
綾波さんだったのだと教えられた・・・

発行 「なかよひモグダン」

著者

モグダン

発行日

2009 8月

ホームページ

<http://rinrin.saiin.net/~ayanami00/>

無断転載・ネット配信禁止



なかよひモグダン